

## 説明文を書きました

国語科の「じどう車くらべ」の学習の最後に、一人一人が自動車を選び、「しごと」や「つくり」を入れて説明文を書きました。

シヨベルカーは、じめんをほったりけずったりするしごとをしています。  
そのために、おふる二十ばいぶんの土やいしをすくうことができるバケットがついています。どろのみちでもすすむことができるように、クローラーがついています。

れいとう車は、たべものをこおらせたままはこぶしごとをしています。

そのために、こおっているたべものがとけないうように、にだいがれいとうこになつています。うんてんせきには、おんどけいがついていて、にだいのちのおんどがわかります。

じよせつ車は、どうろにふりつもつたゆきをどけるしごとをしています。

そのために、シュートがついていて、すいこんだゆきをとくまでふきとばすことができます。オーガは、ゆきをかきあつめるためのはねです。

タクシーは、おきやくをのせて、おきやくにいわれたばしよまではこぶしごとをしています。

そのために、りょうきんメーターを見ると、りょうきんがわかるようになっていきます。おきやくがのつたりおりたりするとき、うしろのドアは、うんてんしゆがうんてんせきにあるレバーをひきます。

ブルドーザーは、でこぼこのじめんをたいらにしたり土やいしをあつめたりするしごとをしています。

そのために、じめんをけずりながらいらにするブレードがついています。かたいじめんをほりおこすつめがついています。



## 楽しく合奏しました

19日(木)に、大久保先生の「音楽教室」がありました。最初に、大久保先生が演奏される「星にねがいを」の曲を聴きました。その後、トライアングルや鈴、風鈴等を使って、大久保先生の演奏に合わせて合奏しました。一つの楽器でも鳴らし方を変えると、いろいろな音が出せることを楽しく教えていただきました。

